



病診連携通信

第 44 号

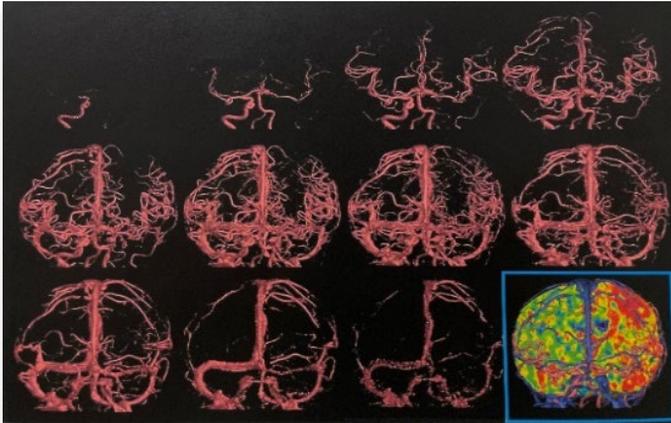
公益財団法人
湯浅報恩会
寿泉堂総合病院
令和 5年 1月 吉日

320列CT装置 Aquilion ONE / NATURE Edition を導入しました

最大の特長は、AI技術の一つであるディープラーニング技術 (AICE) を応用した画像再構成技術を搭載し、被ばくの低減、画質の向上が期待できます。特徴は、最大で80%の被ばくの低減、撮影時間の短縮、患者さんの息止時間の短縮が可能です。

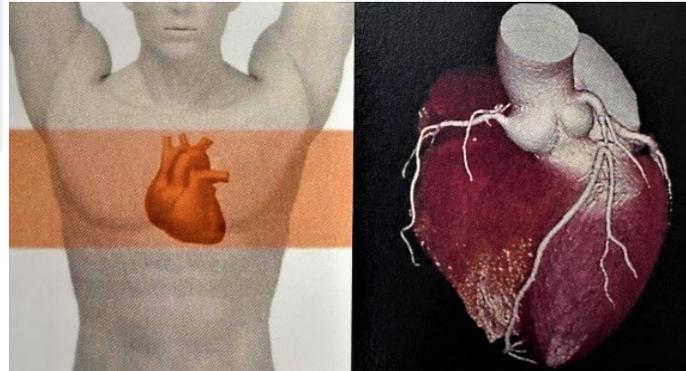


脳血流動態



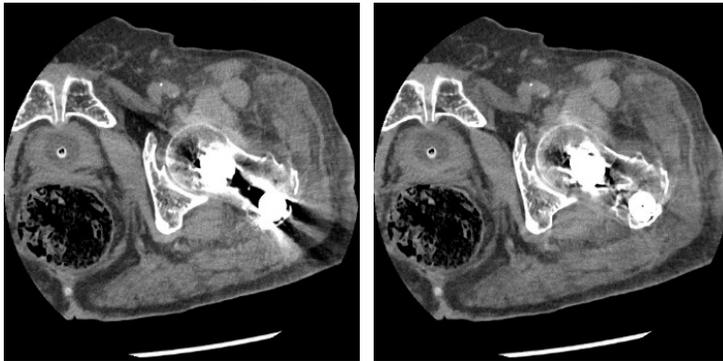
一回転で全脳撮影が可能。Volume Scanを連続で行うことにより、血管(動脈、静脈)、血流動態、血流分布といった4D撮影が可能。また、この4D撮影は頭部以外でも、骨関節、靭帯、嚥下など機能的動態観察も可能です。

一回転で心臓の撮影が可能。64列CTの息止め10秒に比べ1秒以下で撮影が終了。また、最短1心拍で撮影が終了することから、不整脈発生のリスクも軽減、安定したデータ取得が可能です。



SEMAR 無

SEMAR 有



従来の64列CTとの比較画像。金属のアーチファクト低減技術(SEMAR)により、金属の周りに出ていた黒い帯状の、画像欠損を大幅に改善。整形領域での診断能が大きく変わります。

このように全身で使用できるため、活用の幅が広がります。有効と思われる患者さんがおられましたら是非ご紹介ください。

放射線科：安田 徹郎

寿泉堂総合病院では地域医療支援病院として病診連携を推進しています。

患者さんのご紹介や外来診療に関するお問い合わせ

寿泉堂総合病院 地域連携室 ☎024-927-0760 (直通) または
☎024-932-6363 (代表) にお問い合わせください。